



20 建土第 391 号

平成 20 年 10 月 17 日

国土交通省道路局長 殿

福智町長 浦 田 弘



今後の道路行政についての意見・提案について

記

このことについて、別紙のとおり回答いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

都市部主体の道路整備ではなく、地方道主体の道路整備

道路特定財源の一般財源化の際に地方財政に影響を及ぼさないようにする。また必要とされる地方の道路整備は行う。

橋梁の老朽化に伴う架設替、補修に対する補助制度の創設

福智町から北九州市小倉南区への道路整備(福智トンネルの整備)

②-1 地域の現状と抱える課題

○ 現状

少子・高齢化及び過疎化の進行

老朽化の進む橋梁

○ 課題

生活環境の変化による歩道のバリアフリー化等、整備の見直しが必要

老朽化の進む橋梁の計画的な整備、補修を行うための財源確保

②-2 地域の目指すべき将来像

福岡県 福智町

福智町では、豊かさを実感できる住民生活の為にインフラ整備が十分に整備されておらず、今後も地方活性化に向けた安全で人に優しい道路網の充実を図る。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

福岡県 福智町

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

| ○重点事項 | ○代表事例 | ○期待する効果や評価等 | ○その他 |
|--------------------------------|-------------|------------------|------|
| ・地域活力の向上 | 幹線道路の整備 | 企業誘致 | |
| ・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化 | 歩道整備 | 児童の安全確保 | |
| ・少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成 | 道路等のバリアフリー化 | 住民の安全・安心な歩行空間の確保 | |